

# 大型リチウムイオン蓄電池内蔵蓄電システム **POWER YILE PLUS** (パワーイレ・プラス)



9996818011 Manual 発行年月日:2012年7月4日

エリーパワー株式会社

http://www.eliiypower.co.jp/

- この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権 およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 本書に記載のイラストは説明のため簡略化していますので、実際のもの とは多少異なります。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えします。





ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。 取扱説明書と保証書は本製品と一緒に保管し、すぐに読めるようにしてください。 貸与、転売などの場合には取扱説明書を本製品につけてお引き渡しください。



Copyright(C) 2011 ELIIY Power CO., Ltd. All rights reserved.

#### はじめに

本製品は、大型リチウムイオン蓄電池を内蔵した移動可能な室内用 蓄電システムです。停電や災害などの非常時だけでなく、日常でも 電力ピークシフトや自然エネルギーの有効活用などのためにご利用 いただけます。

本製品は、屋外での常設使用および屋外での連続使用はできません。 本製品は、医療機器ではありません。

本製品は、建築基準法、消防法などで設置が義務付けられている装置(非常用照 明、消火栓ポンプなど)の電源としては使用できません。

本書では、誤った取り扱いをした際に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。



「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を表します。



「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発 生が想定される」内容を表します。

#### 本文中や本製品に使われている注記事項の意味は、次のとおりです。



#### 本文中に記載されている記号の意味は、次のとおりです。



# お客様のやりたいことにこたえます。











目次

	お客様	のやりたいことにこたえます。	1				
1.	安全上	安全上のご注意					
	1.1	一般的なご使用に関するご注意	4				
	1.2	本製品を長年ご使用いただく場合のご注意	8				
	1.3	危険物の取り扱いに関するご注意	9				
2.	本製品	の特徴と機能	10				
	2.1	運転モードの種類	12				
	2.2	停電検知	16				
	2.3	緊急地震速報	17				
3.	各部の	名称	18				
4.	運搬·讀	没置方法					
	4.1	階上/階下への移動(スリングを使う)	21				
	4.2	平らな面での移動(キャスターを使う)	22				
	4.3	設置方法	23				
	4.4	出荷周波数の切替	24				
5.	操作方	·法					
	5.1	電源を入れる	25				
	5.2	充電する	26				
	5.3	電気を使用する	30				
	5.4	使用機器例	32				
	5.5	電源を切る	33				
6.	運転状	況の見方					
	6.1	液晶表示	34				
	6.2	電源スイッチ	39				
	6.3	状態表示	39				
	6.4	ごあんしんサービス	40				
	6.5	アンテナの外部設置	42				
7.	運転モ	ードと各種設定					
	7.1	バックアップモードの設定	43				
	7.2	ピークシフトモードの設定	44				
	7.3	使い切りモードの設定	47				
	7.4	省電力モードの設定	49				
	7.5	太陽光パネル(DC)バックアップモードの設定	50				

# 目次

	7.6	HEMSモード(PPS-20の
	7.7	音量の設定
	7.8	画面(明るさ、オフ時間)の
	7.9	チャイルドロックの設定/角
	7.10	時刻の設定
	7.11	ソフトウェアのアップデート
8.	日常の	お手入れ
	8.1	お手入れの仕方
	8.2	消耗部品
	8.3	無償保証対象外部品
9.	故障か	なと思ったら
	9.1	対処方法
	9.2	システムエラー時の対応方
	9.3	ブレーカの操作方法
	9.4	機器点検のご依頼について
	9.5	機器の点検・部品交換
	9.6	設計上の使用期限の対処フ
	9.7	本製品がご不要になった場
10.	語句の	説明
11.	音声ア	ナウンス一覧
12.	仕様	



み)の設定	52
	53
設定	55
<b>译除</b>	57
	59
	61
	63
	64
	64
	65
7法	66
	67
5	68
	69
方法	70
合の対応	70
	71
	72
	73

# 5.1. 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく お使いください。

#### 1.1 一般的なご使用に関するご注意



#### 【運搬•設置時】

#### 輸送・運搬するときは



●1人で本製品を持ち上げないでください。

腰痛や本製品の落下によるケガ、本製品の故障の恐れがあります。

●本製品のハンドルおよび転倒防止ストッパーを持って吊り上げないでください。 持ち上げる際は、適切な器具(『4.1 階上/階下への移動(スリングを使う)』参 照)を使ってください。

本製品の落下によるケガ、本製品の故障の恐れがあります。

●本製品の電源を切り、接続されているケーブルなどを全て抜いた状態で行って ください。

感電および故障の恐れがあります。

#### 移動するときは



●本製品を衝突させたり、転倒させないでください。特にスロープなど傾斜地で の移動の際は、適切な人数で周囲の状況を確認しながら移動してください。 ケガ、本製品の故障の恐れがあります。

/!\

● ケーブルを踏んだり、足をひっかけたりしないように気をつけてください。 ケガ、ケーブル損傷による発熱、本製品の故障の恐れがあります。

#### 設置するときは



●雨や直射日光の当たる場所では、本製品を使用・保管しないでください。

 雨や水で濡れた本製品を使用したり、濡れた手で操作すると感電や故障 の恐れがあります。

1. 女:	王上のこ注思
$\bigcirc$	● 引火性・腐食性ガス、水や油、塩 や火山灰、有機溶剤、酸・アルカリ の有害物質、および上記に類似し ・感電や発煙、故障の恐れな
$\bigcirc$	<ul> <li>火に近い場所、湿気の多い場所、 ど、取扱説明書の仕様欄(『12. 用・保管しないでください。</li> <li>・感電や発煙、故障の恐れないのでのです。</li> </ul>
$\bigcirc$	<ul> <li>●本製品の上に座ったり、寄り掛かっ</li> <li>・本製品が転倒し、ケガや本</li> </ul>
$\bigcirc$	<ul> <li>●本製品を逆さまや横倒しで運搬・設あります。電解液が漏れだした場合</li> <li>・ケガや故障の恐れがありま</li> </ul>
0	<ul> <li>本製品は平らで硬い場所に置いて 所や傾斜地では使用しないでくだこ 場所での使用・保管はしないでくた。</li> <li>本製品が転倒し、感電、ケガ</li> </ul>
【使用問	<b>〕</b>
$\bigcirc$	<ul> <li>入力用ACケーブルをコンセントは、必ず本製品の電源をOFFにし</li> <li>感電や故障の恐れがあります</li> </ul>
$\bigcirc$	<ul> <li>● 取扱説明書の指示・仕様から外れ</li> <li>・ 感電や発煙、発火、故障の</li> </ul>
$\bigcirc$	<ul> <li>本製品のコンセント部に直接手でおさい。</li> <li>・感電や故障の恐れがあります。</li> </ul>
$\bigcirc$	<ul> <li>● 雷が鳴り出したら、ケーブル類も含</li> <li>・ 落雷の際に感電する恐れが</li> </ul>
$\bigcirc$	<ul> <li>● 人の安全に関与する装置、およびなどへは使用しないでください。</li> </ul>
ļ	<ul> <li>●アース線を取りつけてください。</li> <li>・感電や故障の恐れがありま</li> </ul>

1 中人 L の デ 注 辛

分を含む潮風や海水、硫黄成分を含む温泉 J性薬品などの腐食性物質、放射性物質など た環境下では使用・保管しないでください。 があります。

結露する場所、40℃を超える高温の場所な 仕様』参照)に示されている環境以外では使

があります。

- たりしないでください。 製品・使用器具の故障の恐れがあります。
- 置しないでください。電解液が漏れ出す恐れが 、決して触らずに販売店までご連絡ください。 す。
- 「使用してください。凸凹していたり、柔らかい さい。また運搬以外で船や車など振動のある **さい**。
- や本製品・使用器具の故障の恐れがあります。
- またはAC100V入力部(AC1)から抜く際 .てください。 ます。
- た不適切な使用を行わないでください。 )恐れがあります。
- 触れたり、金属類を差し込んだりしないでくだ

ます。

らめて本製品に触れないで下さい。 があります。

公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置な

ます。

# 1. 安全上のご注意

#### 【日常のお手入れ時】

- 分解、改造、修理をしないでください。 ・感雷や火傷、故障の恐れがあります。
- ●本製品を水洗いしないでください。 ・感電、本製品の故障の恐れがあります。



#### 【運搬·設置時】

#### 移動するときは



● 移動および転倒防止ストッパーの操作をする際は、足をはさんだり、ひっかけ たりしないよう気をつけて行ってください。



● 指をはさんだり、爪を損傷しないよう、気をつけてブレーキを操作してください。

#### 設置するときは



● ほこりや粉塵の多い場所では、本製品を使用しないでください。 故障の恐れがあります。



- 子供やペットなどが近づかないようにしてください。 思わぬケガや事故、故障の恐れがあります。
- ●本製品の周囲に十分なスペース(『4.3 設置方法』参照)を取り、操作部と排気 口を塞がないでください。
  - 発熱や故障の恐れがあります。
- 建物の電源(ブレーカ)容量を確認し、十分な電源(ブレーカ)容量を確保してく ださい。
  - 一度に多くの電気を使うと、建物側のブレーカがOFFになり、停電する 恐れがあります。

#### 【使用時】



●本製品の誤作動または不具合による使用機器の機能停止や損傷、データ消失、 周辺機器への影響などが発生しても、一切の責任は負えません。

# 1. 安全上のご注意

に医師にご相談ください。 因により、動作しない場合があります。 われている状況では、動作しない場合があります。 本サービスの提供を打ち切る場合があります。 ため、電磁波が発生します。 ださい。 ●本製品は、日本国内でのみご利用ください。 火の原因になることがあります。 し、販売店にご連絡ください。 本製品が故障する恐れがあります。 ● 定格15A以上・AC100Vのコンセントを単独で使用してください。 本製品が正常に動作しない恐れがあります。 【日常のお手入れ時】 ずエアフィルターを装着してください。 フィルターの目詰まりにより発熱、故障の恐れがあります。



●コンセント部にほこりなどが溜まらないよう、適宜清掃してください。 ・発煙や発火、故障の恐れがあります。

● 取り外したアースネジなどの部品は、小さな子供の手の届かないところに置いてく ださい。誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、すぐ

●ごあんしんサービス(『6.4 ごあんしんサービス』参照)は、電波状況その他の要

・ 当サービスは、KDDI株式会社のCDMA IP Linkサービスを使用しております ので、エリア外、またはエリア内であっても電波を受信しにくい場所にある ときは使用できない場合があります。また、海外でのご利用はできませ ん。なお、災害時など、携帯電話会社による使用制限(通信規制)が行な

・ KDDI株式会社のサービスの提供が打ち切られた場合、事前の連絡なく、

 無線通信機器の使用禁止場所では、お使いいただけません。無線通信機 器の使用禁止場所でご利用の際は、販売店までご相談ください。

●本製品は、通信モジュールおよびその他ノイズを発生する部品を搭載している

 医療機器、ペースメーカー、TVなどへ影響を与える可能性があります。 無線通信機器の使用禁止場所でご利用の際は、販売店までご相談く

本製品を国外で使用しますと、電圧、使用環境が異なるため、発煙、発

●本製品の使用中に異臭・発熱など異常が生じた場合、もしくはシステムエラー (本製品の異常)が発生した場合、速やかに本製品の電源を切り、使用を中止

●エアフィルターを月に1度清掃してください。また本製品を使用する際には、必

# 1. 安全上のご注意

#### 1.2 本製品を長年ご使用いただく場合のご注意

火災やケガなどの事故を未然に防ぐために、日常のお手入れをこころがけてください。

#### [8.1 お手入れの仕方]参照

# ⚠注意

 ・ 電気製品は、古くなると部品の劣化や磨耗により、火災やケガの原因になる ことがあります。

# 重要

#### 【設計上の使用期限※】10年

本製品の設計上の使用期限は、製造から10年間です。電気製品は、古くなると 部品の劣化や摩耗により発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。 エリーパワー株式会社では、著しく劣化した蓄電池の利用を控えていただくため に、本製品の使用期限(製造から10年)を設けています。本製品に内蔵されたり チウムイオン蓄電池の使用期限が経過した場合には、セーフガード機能が働 き、以後、本製品への充電ならびに蓄電池からの出力ができなくなります。 本製品の使用期限が近づいた際には、本製品の液晶画面に警告画面が表示さ れます。

本製品の使用期限が経過した場合には、コンセントなど外部からのAC入力が あれば、製品のバイパス機能を利用して出力が継続されます。

※ エリーパワー株式会社では、電池工業会および電子情報技術産業協会で発行する「ノート 型PCにおけるリチウムイオンニ次電池の安全利用に関する手引書」に準拠させた製品づ くりを進めております。本製品には、蓄電池が著しく劣化した場合などに、蓄電池をご利用 できなくなる機能が織り込まれています。 使用期限は、保証期間とは異なります。使用期限は、『安心してご利用いただくために』 (『9.6 設計上の使用期限の対処方法』参照)の考えに基づき、設定しています。

# 1. 安全上のご注意

#### 1.3 危険物の取り扱いに関するご注意

本製品は、国連危険物輸送勧告および消防法などの諸法令に定める危険物※に該当します。 ※本製品にはリチウムイオン蓄電池が内蔵されています。 リチウムイオン電池およびリチウムイオン蓄電池に使用されている電解液は、これら法令規則などによ る規制の対象となります。

# ▲注意

- 関にご相談ください。
- 署への届出が必要となりますので、ご注意ください。

# お願い

本項に関する詳細は、本製品の販売店までお問い合わせください。

 本製品を船舶や航空機で輸送する場合には、荷主による危険物申告書の作 成と輸送形態に応じた梱包が必要となります。本製品をお客様が輸送される 場合には、お客様が「荷主」となり、輸送責任が発生いたしますので、輸送機

指定数量以上の本製品を同一場所において使用・保管する場合には、消防

2. 本製品の特徴と機能

本製品には、PPS-11とPPS-20の2種類あります。詳細は以下の通りです。

#### (PPS-11)

PPS-11は、大型リチウムイオン蓄電池 を内蔵した移動可能な蓄電システム です。

#### PPS-20

PPS-20は、PPS-11に対して、住宅用蓄 電システムとして外部通信機能(HEMS) 用LANポート)を有しています。接続対象 機器については販売店までお問い合わせ ください。

[2.2 停電検知/2.3 緊急地震速報]参照

0

#### 移動可能な室内用蓄電システム

- ●大型リチウムイオン蓄電池を内蔵したコンパクトで移動可能な室内用蓄電システムです。
- ●非常時や日常でもご利用いただくことができます。
- ●出力はAC100V、1000W(ワット)の供給が可能<sup>※</sup>です。
- 充電はAC100V、太陽光パネルおよび太陽光パワーコンディショナーのどちらからでも 可能です。

※機器によっては1000W供給できないことがあります。

# **エネルギーの有効活用** [] 『5.2.2 太陽光パネル(DC)から充電』参照

- ●太陽光パネルから充電することにより、自然エネルギーを活用 することができます。
- ●ピークシフトモードを利用することにより、深夜電力を蓄電池に 蓄え、電力使用量が多い昼間に活用することができます。

わかりやすい操作方法 [6.1 液晶表示/11 音声アナウンス一覧]参照

● 液晶タッチパネルを搭載し、見やすさと使いやすさを実現しています。 ● 音声でアナウンスする機能を搭載しています。

#### 非常時の電源としての付加価値

- ●「いざというときに電池が切れてしまった」という事態を避けるため、蓄 電レベルが減少した段階で、継続使用するか否かを確認をします\*1。
- 停電発生時は、液晶画面表示と音声、アラーム(警報)によって、本製品 の設置場所をお知らせします<sup>\*2</sup>。
- ●緊急地震速報<sup>※3</sup>を受信し、液晶画面表示と音声、アラーム(警報)に よってお知らせします。
- ※1 AC100V入力電圧がある場合または、使い切りON設定時は、継続使用確認 は表示されません。
- ※2 音声、アラーム(警報)の音量を0(=消音)に設定されている場合は、音は出ません。
- ※3 緊急地震速報はごあんしんサービスが有効に動作している場合のみ、受信可 能です。ただし、電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合 があります。



緊急地震速報の受信、③ソフトウェアのアップデートが可能になります。

照ください。

#### 世界で認められた安全性

- 従来のリチウムイオン蓄電池と比較して安全性の高い電池材料 を使用しています。国際的第三者認証機関であるテュフラインラ ンドジャパン株式会社の厳格な安全性試験による客観的な認証 を得ることによって、お客様が安全に使える電池であることが証 明されています。
- ●リチウムイオン蓄電システムとして、一般財団法人 電気安全環 境研究所(JET)でS-JETと、テュフズードジャパン株式会社で 国際規格であるIEC62040-1に基づいた安全認証を取得して おり、高い安全性が証明されています。
- ●家庭環境で使用するため、一般財団法人 VCCI協会の妨害電 波基準(クラスB)を取得しています。

重要
蓄電池の充電・放電は化学反応を利用し 徴があります。運転モードや環境など、使い
<ul> <li>●周囲温度が高い場所や直射日光があた 池の寿命が早まります。</li> <li>●0℃未満の寒い環境で使用する場合、 間が短くなる場合があります。 推奨設置環境は周囲温度10℃~30℃</li> </ul>
電池は一般に自己放電がありますので、 に放電してしまった場合は、すぐにご使用に 放電後は速やかに充電をお願いします。 このような状況が想定される場合には、販

『6.4 ごあんしんサービス』参照

●ごあんしんサービスにより①サポートセンターでの本製品の稼働状況のモニタリング、②

※ 別途、利用契約の締結が必要です。サービスの詳細は、ごあんしんサービス申込書の利用規約をご参

蓄電池についての認証



システムについての認証



ているため、温度に大きく影響される特 い方により蓄電池の寿命は異なります。

たる場所で長期間使用しますと、蓄電

充電時間が長くなったり、電力供給時

)です。

長時間ご使用にならずに蓄電池が完全 こなることができないことがあります。

売店または相談窓口へご連絡ください。

#### 2.1 運転モードの種類

本製品の運転モードには下記の6種類あります。

『7.1 バックアップモードの設定』参照 (1) バックアップモード(工場出荷時設定)

コンセント(AC100V)から貯めた電力を蓄電池を経由して、本製品に接続された電気機 器へと電力を供給するモードです。常に蓄電池を満充電に保ち、停電時に備えます。

本製品がコンセント(AC100V)に接続さ れている場合には、バイパス運転\*1 へ切 り替わります\*2。なお、停電発生時は、約 0.015秒の瞬断時間(瞬間的な停電)が生 じます。

※1 コンセントからの電力が蓄電池を介さずに、 直接電気機器に供給される状態です。 ※2 太陽光パネル(DC)からの電力経路が表示さ れている場合、バイパス運転は行いません。



コンセントからの入力がない場合

コンセント(AC100V)に接続されていない

場合は、蓄電池から電力が供給されます。





#### 2. 本製品の特徴と機能

#### ② ピークシフトモード

深夜電力を充電し、電力消費量の高い日中に蓄電池から電力供給を行うなど、電力のピー クシフトに貢献できるモードです。 本モードに設定されている場合には、お客様が設定された任意の時間帯に充電が行われ、 任意の時間帯に蓄電池から優先的に電力が供給されます。 蓄電レベルが減少し、充電が必要になったときには、自動的にバイパス運転に切り替わり充 雷を開始します。



# 取扱のポイント

- ます。
- バイパス運転から、蓄電池からの電力供給に切り替える際に約0.015秒の 瞬断時間(瞬間的な停電)が生じる場合があります。

『7.2 ピークシフトモードの設定』参照

 ピークシフトモードは、AC100V入力部(AC1)に接続されていない場合は 設定できません。接続されていない場合は、バックアップモードになります。

・ピークシフトモード中に停電が発生した場合、バックアップモードに変わり ます。電力供給が復旧した際には、自動的にピークシフトモードに設定され

#### ③ 使い切りモード

使い切りモードとは、蓄電された電力を使い切るため の機能です。

使い切りモードがONの場合は、蓄電レベルが3以 下に減少しても、そのまま蓄電池を使用することが できます。

使い切り機能は、使い切りモード切替アイコン(下段中 央ボタン)のアイコンをタッチすることにより、ON ⇔ OFFが切り替わります。

#### バックアップモード Y₁∥ 23:25 D L L ኢታ

使い切り ON

電力 OFF

500W

Yill 23:25

『7.3 使い切りモードの設定』参照

#### ④ 省雷カモード

省電力モードとは、本製品の内部消費電力を抑えな がらご使用いただくための機能です。AC100V入力 時のみ、設定が可能になります。

省電力モードがONに設定されている場合、AC100V 出力を継続したまま、内部回路を停止させ消費電力を 低減させます\*。

ただし、停電などAC入力遮断後、蓄電池からの出力 に切り替わるまでの約30秒間は出力が停止します。 同時に省電力モードがOFFになりますが、AC入力が 復旧した際には、自動的に省電力モードONに設定さ れます。

※出力が出ている状態では、AC出力確認LEDが点灯します。

# 重要 省電力モードOFF(工場出荷状態)で停電が発生した場合、約0.015秒の瞬断 時間(瞬間的な停電)が生じます。本製品の電気を使用する場合は、接続する 機器の瞬断に対する許容時間を確認のうえ、ご利用ください。 1, 取扱のポイント

 省電力モード中に停電が発生した場合、電力供給開始までに約30秒かかり ます。

# バックアップモード

D አታነ 500W い切りの ×= 1 -電力 OFF

『7.4 省電力モードの設定』参照

#### 2. 本製品の特徴と機能

(5) 太陽光パネル(DC)バックアップモード

太陽光パネル(DC)から充電が可能になります。蓄電 池からの放雷時間を任意に設定できます。 初期設定は、常に蓄電池から放電可能になってい ます。

太陽光パネル(DC)からの電力経路\*が表示されてい る場合、バイパス運転は行いません。

※電力経路矢印は、十分な充電量があるときのみ表示され ます。

#### ⑥ HEMSモード(PPS-20のみ)

LANインターフェースを使い、PPS-20とHEMSを接 続するとHEMSモードに変わります。 HEMSモード時は、本製品はHEMSにより制御され、 本製品の液晶タッチパネルでは操作できません。ま た、運転モードの設定が無効になります。 操作方法については、HEMSの取扱説明書をご参照 ください。



#### 『7.5 太陽光パネル(DC)バックアップモードの設定』参照



#### 『7.6 HEMSモード(PPS-20)の設定』参照



#### 2.2 停電検知

本製品のAC100V入力部(AC1)への電力供給が途絶えた場合に、停電と判断する機能 です\*。

停電が発生した際に、下記の液晶画面表示と音声、アラーム(警報)音によって、本製品の 設置場所をお客様にお知らせします。

確認アイコンにタッチするか、コンセント(AC100V)からの電力供給が復旧した時点でメイ ン画面に戻ります。

※太陽光パネル(DC)バックアップモード有効設定、もしくはAC100V入力部(AC2)に入力がある場合に は、AC100V入力部(AC1)の停電検知は行いません。



# 取扱のポイント

- 画面表示と音声、アラーム(警報)音は、確認ボタンにタッチするか、電力供 給が復旧するまで続きます(但し、音声、アラーム(警報)音は、10回繰り返 した時点で終了します)。
- ・
   ・
   音量、
   画面の明るさは、
   設定可能です。

『7.7 音量の設定/7.8 画面(明るさ、オフ時間)の設定』参照

- 本製品の電源を切らずに、入力用ACケーブルを、コンセント(AC100V)ま たは本製品のAC100V入力部(AC1)より抜いた場合には、本製品は停電 と判断し、上記画面と音声が出力します。本製品を移動する場合などは、必 ず電源を切ってから入力用ACケーブルを抜いてください。
- 停電を検知した後、蓄電池からの電力供給に切り替わるまでに、省電力モー ドOFF時で約0.015秒、省電力モードON時で最大約30秒の瞬断時間(瞬 間的な停電)が生じる場合があります。本製品の電気を使用する場合は、接 続する機器の瞬断に対する許容時間を確認のうえ、ご利用ください。

#### 2. 本製品の特徴と機能

#### 2.3 緊急地震速報

携帯通信網から緊急地震速報を受信し、本製品へ出 力する機能です。

緊急地震速報を受信した際には、音声と共に右の画 面を表示します。

音声は3回繰り返され、画面は30秒後に自動的にメイ ン画面に戻ります。



延、および情報の内容、そのほか当社の責に帰すべからざる事由に起因して発 生したお客様の損害について責任を負いません。

#### 取扱のポイント

 ・
 ・
 音量、
 画面の明るさは、
 設定可能です。

『7.7 音量の設定/7.8 画面(明るさ、オフ時間)の設定』参照

- 報を受信できない場合があります。 その場合、通知を再度受信することはできません。
- 緊急地震速報のシステム上、予報が実際の地震到達に間に合わなかった。 り、誤報を受信したりする場合がありますので、予めご了承ください。 合があります。
- お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

緊急地震情報を受信しました

当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅

 ごあんしんサービス圏外(電波の届かない場所)や停止時、電波状態が悪い など通信できない場合、もしくはサポートセンターとの通信中は、緊急地震速

テレビやラジオ、そのほかの伝達手段により提供される緊急地震速報とは配 信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場





þ





- 1 ハンドル 2 ブレーキレバー
- 3 操作パネル
- 4 エアフィルター
- 5 キャスター(前輪)
- 6 液晶タッチパネル
- 1 電源スイッチ
- 8 状態表示





- ④出カブレーカ(NFB)
- $107 \lambda(1 \cdot 2)$

本製品前面

- (II) AC出力確認LED
- 12 AC100V出力部(OUT1・2)
- 18太陽光非常用コンセントカバー\*1 ※1 PPS-20には付属されていません。
- 4 AC100V入力部(AC1)
- IBLANケーブル挿入口(LAN)
- 16太陽光非常用コンセント自立ケーブル挿入口(AC2)\*2 ※2ご利用の際は、販売店もしくは設置業者にご用命ください。

# 3. 各部の名称



①リア扉 18 排気口 19 製品ラベル 20 キャスター(後輪) 21 転倒防止ストッパー 2 PV(太陽光)-DC入力スイッチ(PV-SW) BPV(太陽光)-DC入力コネクタ(PV1・PV2) 24 アンテナ



-19-

# 液晶タッチパネル画面



メニュー画面	
<u>メニュー</u>	
バックアップモード	ピークシフトモード
設.	定
チェイルド ロック	戻る

		参照 ページ
0	蓄電レベル(目安)表示	34
2	入出力表示 (アイコン・矢印)	35
3	運転モード表示	36
4	チャイルドロック表示	36
6	ソフトウェア アップデート表示	36
6	LAN接続アイコン (PPS-20のみ)表示	36
1	ごあんしんサービス 通信状態表示	37
8	現在時刻表示	37
9	供給電力(目安)表示	38
10	太陽光入力表示	35
0	省電力モード 切替アイコン <sup>※</sup>	49
12	使い切りモード 切替アイコン <sup>※</sup>	47
13	メニューアイコン	左図

<sup>※</sup> 白く表示されている文字(ON/OFF) が、現在の設定です。

#### 4. 運搬·設置方法

# 4.1 階上/階下への移動(スリングを使う) お願い 作業はお客様ご自身でなさらず、販売店もしくは設置業者にご用命ください。

階上への移動や、段差を超える移動をする場合には、移動用スリング(別売品)をご利用 ください。

① 移動用スリングを本製品の前に置いてください。





④ 左右にある取っ手を持ち、適切な人数でゆっくり持ち上げて移動してください。

# 4. 運搬·設置方法

#### 4.2 平らな面での移動(キャスターを使う)

#### 本製品の移動は、以下の手順で行なってください。

- ① 転倒防止ストッパーの先端部のゴムを回して、転倒 防止ストッパーを床面から離してください。
- ② 左右の転倒防止ストッパーのボタンを押してロック を外し、ストッパーを上面に跳ね上げてください。
- ③ ブレーキレバーを握る(上方向)と、キャスターの後 輪にかけられたブレーキロックが解除され、移動可 能な状態になります。
- ④ 移動の際は、前面(操作パネルがある面)を手前に して押しながら移動してください。
- 5) 移動後、平らな面に設置し、転倒防止ストッパーを 設置ください。



#### 4. 運搬·設置方法

#### 4.3 設置方法

平らな場所に、周囲から離して置き、左右の転倒防止ストッパーを出し、設置してください。 転倒防止ストッパーの先端部のゴムを回して調整し、しっかりと床面に接するようにしてくだ さい。



# ⚠警告

- 安全のため、ゆっくり移動してください。
- ハンドルや転倒防止ストッパーを持って吊り上げないでください。
- ・段差がある場所、路面に凸凹がある場所での移動の際は、特にご注意ください。 衝突や転倒により、故障、ケガの原因になる恐れがあります。
- 転倒防止ストッパーおよびブレーキ操作時は、指をはさまないようご注意く ださい。



- 必ず本製品の電源を切ってから移動してください。(ブレーカを落とす必要は) ありません)
- 必ずケーブルを抜き、配線を外してから移動してください。

# ⚠警告

- ・
   周囲に燃えやすいものや
   ら険物を置かないでく
   ださい。
- てください。

 ・使用場所が小石、土、砂利などで凸凹していたり、柔らかい所では使用しない。 でください。傾斜地では使用しないでください。本製品には、傾斜センサーが 搭載されており、傾斜を感知すると電源がOFFになり、出力が停止します。

・ 背面(排気口)を壁面につける場合は、両側面を必ず10cm以上壁から離し

# 4. 運搬·設置方法

## 4.4 出力周波数の切替



作業はお客様ご自身でなさらず、販売店もしくは設置業者にご用命ください。



① コンセントカバーのネジ4本を外し、コンセントカ バーを外します。

> コンセントカバー 取り付け用ネジ(4本)

00

※強制終了スイッチとは

押すと、ロックは解除されます。

50/60Hz切替スイッチの右となりにある水色

のスイッチです。強制終了スイッチが押され、

ロックがかかると起動しなくなりますので、そち らを触らないようにご注意ください。ロックがか かってしまった場合、強制終了スイッチを再度

 2 対象地域(50/60Hz地域)に合わせて、50/60 Hz切替スイッチを切り替えます。工場出荷時の 設定は50Hzですので、60Hz地域ではスイッチ を左側に切り替えてください。



③ コンセントカバーをネジで固定します。

#### 5. 操作方法

# 5.1 電源を入れる

本製品中央部の電源スイッチが緑色に変わるまで長押しし、手を離して下さい。 起動音と共に、エリーパワー社のロゴマークが液晶画面に表示され、その後メイン画面が表 示されます。



本製品は、システム起動後に30秒程度内部のシステムチェック\*を行うため、すぐにはご 使用いただけません。

※ 内部状態により1分以上かかることがあります。



# 5. 操作方法

# 5.2 充電する

本製品の充電方法には下記の2種類あります。

#### 5.2.1 コンセントから充電する

 入力用ACケーブル(付属品)を、本製品のAC100V入力部(AC1)とコンセント(AC 100V)に接続してください。入力用ACケーブルは、必ず奥まで差し込んでください。



② 本製品の電源スイッチを入れてください。



③ CHARGINGの状態表示(橙色)が点灯し、自動的に充電が開 始されます。蓄電池レベルは、メイン画面の蓄電池レベル表 示で確認できます。



# 5. 操作方法

# ⚠警告

- は、必ず本製品の電源をOFFにしてください。
- 本製品を移動する際は必ず本製品の電源をOFFにしてください。

# ⚠注意

- し、AC100V出力コンセントにAC100Vが出力しています。
- コンセントおよびAC入力部に正しく接続されているか確認してください。
- 注意ください。

12
取扱のポイント
使い切りモードご使用後、接続機器が低 の時間は周囲温度25℃で6時間程度に り異なります。
入力電圧範囲は、100V±10%(50/60 です。右記警告画面が表示された場合 充電できません。
本製品動作時に、入力電圧の周波数を 替えると、システムエラーになる恐れが ます。

入力用ACケーブルをコンセントまたはAC100V入力部(AC1)から抜く際

・入力用ACケーブルが本製品のAC100V入力部(AC1)に接続されている 場合は、本製品の電源が入っていない場合でも、AC出力確認LEDが点灯

 必ず付属の入力用ACケーブルをご使用の上、本製品を建物側アース付き コンセントに接続してください。入力用ACケーブルを接続している場合は、

本製品の最大入力電流は15Aです。建物側の定格容量を超えないようにご

**吏用されていない状態で満充電まで** なります。充電時間は周囲温度によ

)Hz) は、

切り ぶり 入力電圧が範囲外です

5.2.2 太陽光パネル(DC)から充電



推奨太陽光パネルおよび本製品との接続などの詳細については、販売店へ ご相談ください。

独立電源として活用する場合など太陽光パネル(2系統まで)をDC(直流)接続し、太陽エ ネルギーを使い、蓄電池に充電します\*。

※ 天候によりご使用になれない場合があります。

- ① 本製品の電源を切ってください。
- ② PV-DC充電用ケーブル(別売品)を、本製品の背面の リア扉をコインなどを使って開け、PV(太陽光)-DC入 カコネクタにPV-DC充電用ケーブル のコネクタを接続します。



- ③ PV-DC充電用ケーブル(別売品)を太陽光パネルと接 続してください。
- ④ 背面の扉内のPV(太陽光)-DC入力スイッチをONに します。



#### 5. 操作方法



⑥『太陽光運転設定』アイコンをタッチし、『有効設定』を選択します。



の充電が可能になります。



⑤ 本製品の電源をONにし、『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



太陽光運転設定		
有効設定		
	戻る	

(7) メイン画面に戻ると、画面左下に太陽光マークが表示され、太陽光パネル(DC)から

#### 5.3 電気を使用する

① 本製品の電源スイッチが点灯していることを確認してくださ い。電池残量に応じて、緑色もしくは赤色に点灯しています。 『6.2 電源スイッチ』参照



② 使用する機器のプラグにアース線がある場合、必ずアースを繋いだ状態で、本製 品のAC100V出力部に機器のプラグを抜き挿ししてください。





・使用する機器のプラグにアースがない場合は、プラグを本製品のAC100V 出力部に接続してください。

#### 5. 操作方法

# ⚠注意

- 断する恐れがあります
- さい。
- 本製品のAC100V出力部2口に接続し た全ての機器の総電力合計が1000W以 下でご使用ください。1000Wを超過した 場合には、右の画面が表示され、音声で アナウンスします。

接続機器をOFFにするなど、機器の総電 力合計を1000W以下に減らし、確認ボタ ンを押してください。確認ボタンを押すと 出力が再開します。

のブレーカを操作してください。

[9.3 ブレーカの操作方法]参照

てから行ってください。



# 5. 操作方法

# 5.4 使用機器例

使い切りモードONで満充電の蓄電池(新品時)の電力のみを使用した場合、本製品の使用 目安時間は以下の通りです。



<sup>※</sup> これらの使用例は一例であり、上記の機器を含め、全ての機器およびその動作を保証するものではありません。 ※ 起動時の電流を含め、1000VA以下で使用してください。バックアップ用途でお使いになる場合は、事前 の動作確認を推奨します。

### 5. 操作方法

# 5.5 電源を切る

本製品中央部の電源スイッチを液晶画面に『good-bye』が表示されるまで長押しし、手を 離してください。液晶画面が消灯し、本製品の電源が切れるまでに約2分ほどかかる場合が あります。



なります。

電源を切ると、ごあんしんサービスが作動せず、システムをチェックできなく

# 6.1 液晶表示

液晶タッチパネルに本製品の状態が表示されます。 お客様の設定した任意の時間内に操作がない場合は、自動的に液晶画面の表示が消え ます。

液晶画面を再度表示するには、液晶画面にタッチしてください。

① 蓄電レベル(目安)表示



蓄電池の残量の目安をレベル1からレベル10まで、 10段階で表示します。

レベル6~10は青色 レベル4~5は黄色 レベル1~3は赤色で表示します。



充電が必要な蓄電レベル表示です。

# 6. 運転状況の見方

② 入出力表示



4通りの電力経路を矢印で表示します。

`g

	F 3 + 1	『山士』	バノパフ 速む	白色	省電力ON
e		[[四]]]	ハイハス連転	オレンジ色	省電力OFF
f	『入力』	『蓄電池』	蓄電池への充電		
g	『太陽光』	『蓄電池』	蓄電池への充電		
h	『蓄電池』	『出力』	蓄電池からの電力供給		

<u>と</u> 取扱のポイント
電力経路が変更された場合、運転状 するまでに、最大で1分間かかる場合

-34-

)入出力アイコンを	表示します。
-----------	--------

、力』	本製品へ充電する 入力コンセント
	本製品へ充電する太陽光パネル
、陽光』	太陽光パネル(DC)バックアップ モードが有効になっている状態
「電池」	本製品の蓄電池
ולא	本製品から出力される AC100V出力部



#### ③ 運転モード表示



『バックアップ』、『ピークシフト』および『HEMS』のい ずれの運転モードに入っているかを表示します。

HEMSモードの場合、液晶での操作が出来ません。

#### 6. 運転状況の見方

#### (7) ごあんしんサービス通信状態表示





#### ④ チャイルドロック表示



#### ⑤ ソフトウェアアップデート表示

バックアップモード 0 Ƴⅆ 23:25 B ' <del>----</del>> 入力 出力 500W む切り <u>CN</u> 省電力 ON OFF

チャイルドロックの状態を表示します。 チャイルドロックに設定中は、鍵のマークが表示され ます。 チャイルドロック設定時、液晶での操作ができません。 『7.9 チャイルドロックの設定/解除』参照

#### ⑧ 現在時刻表示



ます)。



ソフトウェアアップデート情報を受信すると表示され ます。 『メニュー』アイコンをタッチし、メニュー画面から設定

画面に入ると、アップデート情報を確認することができ ます。



#### LAN接続アイコン(PPS-20のみ)



外部通信機能(HEMS用LAN)との接続を認識した場 合に表示されます。

ごあんしんサービスの作動状態を表示します。

『サービス中』 诵信できている状態を示します。

『サービス圏外』(赤文字) 通信できない状態を示します。

『サービス停止』 サービスを停止(OFF)している状態を示します。

『6.4 ごあんしんサービス』参照

本製品の電源を入れてから約30秒後に現在の時刻 を24時間表記で表示します。

ごあんしんサービスシステムを利用して自動的に時刻 設定・修正を行ないます(ただし、ごあんしんサービス 圏外では時刻が修正されず、誤差が生じる場合があり

※出荷時および時刻設定前は、現在時刻の表示は「--:--」に なっていますが、故障ではありません。

長期間電源を入れなかった場合、時計情報を保存できなくなる場合があります。

## 6. 運転状況の見方

#### 9 供給電力(目安)表示



AC100V出力部から供給されている電力を10W刻 みで表示します。出力電力に応じて、数字の表示色が 以下のように変化します。

数字の表示色	供給電力
白色	590W以下
黄色	600W~990Wまで
赤色	1000W以上

※ 供給電力表示は目安です。

#### 6.2 電源スイッチ

電源スイッチでは、点灯パターンにより、蓄電レベルの把握が可能です。点灯パターンと蓄 電レベルの関係は、以下のようになります。





#### 6.3 状態表示

充電中、あるいはシステムの異常を検知した場合、状態表示が点灯します。 本製品の状態を表示する点灯パターンは、以下の通りです。



蓄電レベル	
10	
9	
8	
7	緑点灯
6	
5	
4	
3	
2	赤点灯
1	

CHARGING	
充電中は連約	売点灯します。
システムの郹 1000Wを超	≹常を検知した時に連続点灯します。  過した場合に連続点灯します。

#### 6.4 ごあんしんサービス

ごあんしんサービスでは、以下のサービスを提供しています。本サービスは、本製品の電源 を常に入れ、通信が確立(受信)していることで有効となります。

ご利用には、ごあんしんサービス申込書の利用規約に同意の上、お申し込みください。詳し くは、販売店までご確認ください。



① 本製品の稼働状況のモニタリング

ごあんしんサービスにより本製品とサポートセンターの間で通信を行ないます。本製品にシ ステムエラーが発生した場合に、登録されたお客様に電話又は電子メールにて状況と対応 についてご連絡します。



2 緊急地震速報の受信

気象庁発表の緊急地震速報を受信し、音声でお知らせします。

【2.3 緊急地震速報】参照

③ ソフトウェアのアップデート

ソフトウェアのアップデートファイルを検知し、アップデートすることで製品を最新の状態に保 つことができます。

『7.11 ソフトウェアのアップデート』参照

# 6. 運転状況の見方

# 取扱のポイント きることがあります。 **『6.5 アンテナの外部設置』参照** どの送受信は出来ません。 ・ 通信が確立(受信)できない状態でお使いになられると、サポートセンター側 ステムエラー発生時の対応が出来ません。 ごあんしんサービス有効時であっても、電波の状態により通信できない場合 があります。

# お願い

携帯電話の使用禁止場所などにより、ごあんしんサービスを停止(OFF)にする場 合は、販売店にご相談ください。

本製品の使用場所および使用者(管理者)などを変更する場合、ごあんしんサービ ス申し込み時に登録されたお客様情報を変更する必要がありますので、販売店ま でご連絡ください。

『圏外』が表示された場合は、アンテナを設置することで電波感度を改善で

ごあんしんサービスは、データ通信モジュールを使用しているため、音声な

では本製品の稼働状況を確認することができませんので、お客様から連絡 をいただかなければシステムエラーの発生を把握できません。この場合、シ

#### 6.5 アンテナの外部設置

電波感度が悪い場合、背面のリア扉から、アンテナを本製品の外に引き出し、設置すること で電波感度を改善できます。電波の状況は、ごあんしんサービス通信状態表示アイコンの アンテナ本数で確認できます。推奨されるアンテナ本数は、3~4本です。アイコンのアンテ ナ本数を確認しながら、アンテナの向きや角度を調整してください。

① リア扉からアンテナ線に気をつけながら、アンテナを引き出してください。

② アンテナを本製品の側面もしくは窓ぎわなどに垂直方向に設置してください。



③ リア扉の左下にアンテナ線を通し、アンテナ線をはさまないようにリア扉を閉めてください。



#### 7. 運転モードと各種設定

#### 7.1 バックアップモードの設定

メイン画面において、画面左上のモード表示が『バックアップモード』の場合は、バックアッ プモードに設定されています。 『ピークシフトモード』と表示されている場合は、以下の手順で『バックアップモード』に変更

することできます。

(1) 『メニュー』アイコンをタッチします。



れます。



③ 自動的にメイン画面に戻ると、モード表示が『バックアップモード』になります。



② 『バックアップモード』アイコンをタッチすると、音声と共にバックアップモードにセットさ

## 7. 運転モードと各種設定

#### 7.2 ピークシフトモードの設定

メイン画面において画面左上のモード表示が『ピークシフトモード』の場合は、ピークシフト モードに設定されています。

『バックアップモード』と表示されている場合は、以下の手順で『ピークシフトモード』に変更 できます。

7.2.1 ピークシフトモードの設定

(1) 『メニュー』アイコンをタッチします。



② 『ピークシフト』アイコンをタッチすると、音声アナウンスと共に、ピークシフトモードに セットされます。



③ 自動的にメイン画面に戻ると、モード表示が『ピークシフトモード』になります。



## 7. 運転モードと各種設定



#### 7.2.2 ピークシフト時間設定

(1) メニュー画面で『設定』をタッチし、設定画面から『ピークシフトモード設定』をタッチします。



② ピークシフトモード設定画面で時間設定をしたい項目(ここでは『放電開始時間』)を選択 します。



③『+』「一」で時間を調整し、『設定』を選択します。







# 7. 運転モードと各種設定

//_ 取扱のポイント	7.3 使い切りモードの設定
<ul> <li>充電時間と放電時間が重なっている場合、以下のエラー画面が表示され、</li> <li>時間設定できません。再度時間を確認し、再設定してください。</li> </ul>	使い切りモードとは、蓄電された電力を使い 機能です。 使い切りモードがONの場合は、蓄電レベル 時点で本製品の使用を継続するかを選択す そのまま蓄電池を使用することができます。 使い切り機能は、使い切りモード切替アイ= ンをタッチすることにより、ON ⇔ OFFが ます。
<ul> <li>満充電になる前に放電時間が来る可能性がある場合、以下の確認画面が表示されます。</li> <li>満充電になる前に電池を 使用することになる場合があります よろしいですか?</li> </ul>	重要 本製品で使用しているリチウムイオン 池が完全に放電してしまった場合には があります。使用後は、必ず充電して 7.3.1 使い切りモードONの場合
はい いいえ	蓄電レベルが減少し、充電が必要になった。 の画面が表示されます <sup>*</sup> 。 この場合は速やかに充電を行なってください ※本警告が発生するタイミングは、周囲温度や 況によって異なります。
	リート 取扱のポイント

# 7. 運転モードと各種設定

#### より、ON ⇔ OFFが切り替わり

ているリチウムイオン蓄電池は、長時間ご使用にならずに蓄電 してしまった場合には、すぐにご使用になることができないこと 月後は、必ず充電してください。 モードONの場合

充電が必要になった場合には右 ۲\*。 電池がなくなりました 充電してください 充電を行なってください。 オイミングは、周囲温度や電池の使用状 す。 ₩ 示中に充電が行なわれなかった場合に ノします。シャットダウン後は、速やかに 用ACケーブルを使って、充電を行なっ

	12
<u>ج</u>	取扱のポイント
	·
•	上記画面(電池がなくなりました)表:
	は、1分後に自動的にシャットダウン
	本製品の電源スイッチを入れ、入力
	てください。
	[5.2 充電する]参照]

蓄電された電力を使い切るための

の場合は、蓄電レベルが減少した を継続するかを選択することなく、

切りモード切替アイコンのアイコ



#### 7.3.2 使い切りモードOFFの場合

入力用ACケーブルが接続されていない状態で、蓄電 レベルが3に減少後、しばらく充電がされなかった場 合、右の画面が表示されます。蓄電池を継続して使用 するか、あるいは使用を停止するかを選択できます。 入力用ACケーブルが接続されている場合は、バイパ ス運転に切り替わり充電が開始されます。



電池がなくなりました

充電してください

①『はい』を選択した場合

メイン画面に戻り、継続して使用できます。充電が必 要になった場合には、右の画面が表示され、音声アナ ウンスされます。この場合は速やかに充電を行なって ください。

なお、充電が行なわれなかった場合には、1分後に自動 的にシャットダウンします。

- ②『いいえ』を選択した場合
- 自動的にシャットダウンします。

③ どちらも選択しなかった場合

3分間操作がない状態が続いた場合、自動的に シャットダウンします。



#### 7. 運転モードと各種設定

#### 7.4 省電力モードの設定

省電力モードとは、本製品の内部消費電力を抑えながらご使用いただくための機能です。A C100V入力時のみ、設定が可能になります。 省電力モードがONに設定されている場合、AC100V出力を継続したまま、内部回路を停 止させ消費電力を低減させます\*。 ただし、停電などAC入力遮断後、蓄電池からの出力に切り替わるまでの約30秒間は出力 が停止します。同時に省電力モードがOFFになりますが、AC入力が復旧した際には、自動 的に省電力モードONに設定されます。

省電力機能は、省電力モード切替アイコンをタッチすることで ON ⇔ OFFが切り替わり、 省電力ON時には確認画面が表示されます。 ※出力が出ている状態では、AC出力確認LEDが点灯します。





までに約30秒間かかる場合があります。



電力モード切替アイコンをOFFに切り替えてください。なお、電力供給開始

# 7. 運転モードと各種設定

#### 7.5 太陽光パネル(DC)バックアップモードの設定

太陽光パネル(DC)で発電した電力を、本製品を経由して本製品に接続された電気機器へ 供給するモードです。蓄電池からの放電時間を任意に設定できます。初期設定は、常に蓄 電池から放電可能になっています。

太陽光パネル(DC)バックアップモードを有効に設定すると、メイン画面の画面左下に太陽 光マークが表示され、太陽光パネル(DC)からの充電が可能になります。

7.5.1 太陽光パネル(DC)バックアップモードの設定

① 『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



② 『太陽光運転設定』アイコンをタッチし、『有効設定』をONにします。





戻る

#### 7. 運転モードと各種設定

#### 7.5.2 放電時間の設定

#### ① 『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



② 『太陽光運転設定』アイコンをタッチし、『放電時間設定』を選択します。



#### ③『+』「一」で時間を調整し、『設定』を選択します。









	放電時間設定 放電開始時間 23:00	放電終了時間 7:00	
	設定 +	戻る	
定されて ス運転る いますか	こいる状態で、/ を行います。電 、ACによる満 りまった停止」	AC100V入力: 池容量の低下 読充電は行いま ます また 電	が 時 せ 池

# 7. 運転モードと各種設定

#### 7.6 HEMSモード(PPS-20のみ)の設定

LANインターフェースを使い、PPS-20とHEMSを接続するとHEMSモードに変わります。 HEMSモード時は、HEMSにより本製品は制御され、本機の液晶タッチパネルでは操作で きません。また、接続前の運転モードの設定は、無効になります。 操作方法については、HEMSの取扱説明書をご参照ください。

PPS-20は、太陽光非常用コンセントカバーを外した状態で出荷していますので、①の作業 は不要です。

回原

윪입

23:2

500W

メニュー

HEMS

入力

 $\Rightarrow$ 

省電力 ON 使い切り ON OFF

① 本製品の電源を切って、太陽光非常用カバー を外してください。

② LANケーブルを本製品に接続します。反対側 をHEMS側に接続します。

③ 電源ONにして、LAN接続アイコンが表示され ているか確認ください。



### 7.7 音量の設定

① 『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



② 『音量画面設定』アイコンをタッチし、『音量設定』アイコンをタッチします。



③『通常音量設定』または『アラーム音量設定』アイコンをタッチします。





	音量・画面設定	
•	音量設定	画面設定
		戻る

- 通常音量設定は、操作音やアナウンス音 などの音量を調整します。
- アラーム音量設定は、システムエラー、停電 検知、緊急地震速報の音量を調整します。

④ 『▲』『▼』アイコンで調整を行ないます。



・ 音量は 0(=消音)、1、2、3の4段階の設 定が可能です。工場出荷時の音量の初期 値は『2』です。

⑤ 新しい設定を反映させる場合は『決定』アイコンをタッチしてください。設定後、設定画 面に戻ります。

#### 7. 運転モードと各種設定

7.8 画面(明るさ、オフ時間)の設定

① 『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



② 『音量画面設定』アイコンをタッチし、『画面設定』アイコンをタッチします。



③ 『画面明るさ設定』または『画面オフ時間設定』アイコンをタッチします。







#### 7. 運転モードと各種設定

#### ④ 『▲』『▼』アイコンで調整を行ないます。



- ・
   画面の明るさは1、2、3(最大輝度)の3段
   階の設定が可能です。工場出荷時の明る さの初期値は『2』です。
- ・ 画面オフ時間は1、2、3、4、5分の5段階 の設定が可能です。工場出荷時のオフ時 間の初期値は『1分』です。

#### 7.9 チャイルドロックの設定/解除

子供のイタズラや誤操作防止のため、操作を無効にするチャイルドロックを設定できます。 チャイルドロック設定時は、画面操作、電源スイッチの操作も無効になります。

#### 7.9.1 チャイルドロックの設定方法

① 『メニュー』アイコンをタッチします。

⑤ 新しい設定を反映させる場合は『決定』アイコンをタッチしてください。設定後、設定画 面に戻ります。



② 『チャイルドロック』アイコンを5秒以上タッチします。



③ 自動的にトップ画面に戻り、上部に鍵マークが表示されます。 チャイルドロック中に画面に触れると、右のように表示されます。







#### 7. 運転モードと各種設定

#### 7.9.2 チャイルドロックの解除方法

① 『メニュー』アイコンを5秒以上タッチすると、メニュー画面が表示されます。





② 上部の鍵マークの表示が消えます。



#### 取扱のポイント

- ・HEMSモード(PPS-20のみ)設定時は、チャイルドロックを設定していても、 電源スイッチの操作は可能です。
- ・ HEMSモード中はチャイルドロックを解除できません。解除する場合はHEMS 用LANケーブルを抜いてください。1分後にHEMSモードが解除します。

#### 7.10 時刻の設定

① 『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



②『時刻設定』アイコンをタッチします。



③ 『時分』アイコンをタッチします。







・『時分』は『次へ』で『時』→『分』を設定で きます。 『+』『一』で時分を調整します。

④ 新しい設定を反映させる場合は『設定』アイコンをタッチしてください。

時刻設定			
年月日 10/02/27		民 23	持分 3:00
設定	+	-	戻る



#### 7. 運転モードと各種設定

# 7.11 ソフトウェアのアップデート

お客様サービス向上のため、本製品をバージョンアップする機能です。バージョンアップ情 報がある場合、アップデートを促す画面が表示されます。

- ① アップデートファイルを検出すると、右画面が表 示されます。
- ② 『はい』を選択した場合

アップデートを開始します。 右下のアップデートの完了確認画面が表示され るとアップデート完了です。 完了確認画面に「アップデートが完了しました」 のみの表示の場合は、確認ボタンをタッチしてく ださい。 完了確認画面に「設定を反映するため立ち上げ なおしてください」が表示された場合は、確認ボ

タンをタッチ後一旦電源を切り、再度電源を入れ なおしてください。再起動後にアップデートが反 映されます。



# 重要

ソフトウェアアップデートの内容によって、本製品の再起動が必要な場合があり ます。アップデート作業を開始する前に本製品に接続している機器を取り外し、 アップデート作業を実行してください。アップデート作業はお客様自身の責任で 行ってください。





## 7. 運転モードと各種設定

③『いいえ』もしくは3分間経過した場合

トップ画面に戻り、ソフトウェアアップデートアイコ ンが表示されます。

④ 再度アップデートを行う場合 『メニュー』アイコンをタッチし、設定をタッチします。



『アップデート』をタッチすると、操作手順①の画面が表示されます。

設定	
音量 画面設定	ピークシフトモード 設定
	時刻設定
アップデート	戻る

# 1, 取扱のポイント アップデートに数分間かかる場合があります。 ごあんしんサービスを利用したアップデートは、ごあんしんサービス圏外では 動作しません。 ・ HEMSモード設定中は、液晶画面での操作ができません。HEMSモード解 除後、アップデートを実施してください。



### 8. 日常のお手入れ

#### 8.1 お手入れの仕方

- お手入れの際は、本製品の電源をOFFにしてください。
- ●本製品の汚れは固く絞った濡れた布でふき取ってください。
- 入力および出力コードは乾いた柔らかい布で汚れを落としてください。
- ●本体前面についたほこりは、掃除機で吸い取ってください。
- ●エアフィルターは下記のように、月1回程度清掃してください。
- ターを上部に抜き出します。
- 取ってください。

ださい。



-62-

# 8. 日常のお手入れ

# 8.2 消耗部品

消耗部品は、以下の通りです。必要に応じて販売店へご用命ください。

消耗部品名
エアフィルター
電池モジュール

取扱のポイント

1/2

 ・部品の交換が必要となる時期は、本製品の使用環境、使用頻度、使用時間 などにより変わる場合があります。

#### 8.3 無償保証対象外部品

無償保証対象外の部品は、以下の通りです。購入は、販売店へご用命ください。下記以外 の部品については、保証書の規定に基づき、有償でのご対応となる場合があります。

消耗部品名
アンテナクリップ
アンテナ貼付シート
入力用ACケーブル
エアフィルター
アースネジ

# 9. 故障かなと思ったら

### 9.1 対処方法

故障かなと思われたときは、下記内容をご参照ください。 それでも異常がある場合には、直ちに使用を中止し、必ず本製品の電源スイッチを切り、接 続されているケーブルなどを全て抜いた上で、販売店にご連絡ください。

	現象	原因	対処方法	<b>参照</b> ページ
電 源	電源スイッチを押しても 電源が入らない	電源スイッチを 長押ししていない	電源スイッチを 長押しする	25
運転	停電のない状況で停電 検知する	入力用ACケーブルがコ ンセントまたはAC入力 部から抜けている または、抜けかかっている	入力用ACケーブルをコ ンセントまたはAC入力 部の奥まで挿入する	16、26
	バックアップモードから ピークシフトモードに変 更できない	入力用ACケーブルがコ ンセントまたはAC入力 部から抜けている	入力用ACケーブルをコ ンセントまたはAC入力 部の奥まで挿入する	44
	本製品から出力が出ない	本製品の出力ブレーカが 入っていない	本製品の出力ブレーカを 入れる	67
	本製品が自動停止する	蓄電レベルが 1以下になっている	充電をする	26 47
		蓄電レベルが 3以下になっている	使い切りモードをONに 変更する	48
充 電	AC100V入力コンセント から充電できない	停電している	復旧後に充電する	16
		入力用ACケーブルが 抜けている	入力用ACケーブルを しっかりと挿入する	26
		ピークシフトモードに なっている	バックアップモードに 設定する	43

#### 9.2 システムエラー時の対応方法

本製品に異常が発生した場合は、アラーム(警報)音と共に下記エラーメッセージが液晶 タッチパネルに表示され、出力は停止し、約1分後に自動的にシャットダウンします。 ただし、コンセント(AC100V)に接続されている場合は、出力は継続します\*。 ※ エラーによっては出力を停止する場合があります。



## 9. 故障かなと思ったら

#### 9.3 ブレーカの操作方法

出力ブレーカは、コンセントボックス上部(天井部分)にあります。 出力ブレーカの正常な位置は、下図『ON』の状態です。 出力が規定を超え、出力ブレーカが遮断されたときは、ハンドルが中央(図の①)の位置 に移動します。この場合、使用している電気機器のケーブルを本製品AC100V出力部から 抜いたうえで、ハンドルを『ON』の位置(図の②)に戻してください。 本製品への接続負荷を減らしたのち\*、引き続きご使用いただけます。 ※接続機器の種類によっては、1000W未満に負荷を減らしても出力が規定を超えブレーカが落ちる場合 があります。



5分経過してもシャットダウンしなかった場合、または再起動しても同様の画面が出 た場合は、速やかに販売店へご連絡ください。ご連絡の際は、エラーメッセージに 表示されるエラーコードをお知らせいただけると、より対応がスムーズに進みます。



## 9.4 機器点検のご依頼について

故障かなと思われたときは、取扱説明書(『9.1 対処方法』)に従い、確認してください。それ でも異常がある場合には、直ちに使用を中止し、必ず本製品の電源スイッチを切り、接続さ れているケーブルなどを全て抜いた上で、販売店にご連絡ください。なお、保証書がある場 合には、お手元にご用意ください※。

【保証書による無償保証が適用となる場合】

エリーパワー株式会社では、本製品をお預かりのうえ、保証書の定めに基づき本製品の無 信点検・部品交換などを行います。詳細については、修理保証規定(保証書裏面)をご参照 ください。

【保証書による無償保証の適用外となる場合】

本製品の有償点検・部品交換などが必要となる場合の依頼方法については、販売店にご相 談ください。

エリーパワー株式会社では、販売店より依頼があった場合、本製品をお預かりのうえ、不具 合の点検・部品交換など、必要となる作業を実施します。

【お客様に修理費用をご負担いただく場合について】

保証書による無償保証の適用期間内でも、次の各号に定める場合の対応は有償となりま す。また、次の①号または②号に該当する場合ならびに部品交換を実施しても機能の維持 が困難であると弊社が判断した場合には、対応自体をお断りさせていただくことがあります。 ①本製品に不当な修理、分解、改造が行われた場合

②他の製品との組み合わせにより本製品に不具合が生じた場合

③お客様の使用上の誤り、不注意、過失による不具合

④取扱説明書に基づいた取り扱いがなされなかったことによる故障および損傷

⑤火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障お よび損傷

⑥設置後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷

⑦さび、カビ、腐食、変質、変色、異物混入、その他の類似する事由による故障および損傷

⑧通常使用により消耗・摩耗した部品(リチウムイオン蓄電池を含む)の交換

⑨保証書の提示が無い場合、設置日・販売店名の記載が無い場合、あるいは字句が書換 えられた場合

【お客様に運送費用をご負担いただく場合について】

保証書による無償保証\*が適用となる場合の本製品の引取り・返却に伴う運送費用は、原 則としてエリーパワー株式会社負担とさせていただきますが、保証書による無償保証の適 用外となる場合ならびに次の場合には、お客様に実費をご負担いただきます。 ①本製品の引取り・返却場所が離島や運送用車両による通行が困難な地域である場合 ②引取り·返却について配送時間指定を行う場合

※保証書が見当たらない場合には、別途販売店にご確認下さい。

#### 9. 故障かなと思ったら

#### 9.5 機器の点検・部品交換

エリーパワー株式会社では、本製品の点検・部品交換作業を実施するときは、本製品を一 日、お預かりさせていただきます。また、エリーパワー株式会社は、本製品の故障に起因し て、本製品以外に生じた故障および損傷、ならびに本製品が使用できないことによる損害お よび不利益ついては免責されるものとします。

本製品が他の製品と接続されている場合または設置場所に固定されている場合、他の製品 や設置場所からの取り外しは、お客様ご自身の責任において実施していただきます。なお、 運送業者が本製品をお預かりするために設置場所を訪問した際に取り外し作業が未了だっ たときは、お引取りをお断りさせていただく場合があります(取り外し作業未了により搬出が 出来なかった場合、お客様に運送業者の再訪問に伴う実費をご負担いただきますので、ご 注意ください)。

本製品の交換用部品の保有期間は、対象製品の製造完了後7年間です。

部品交換作業に伴い対象製品から取り外した部品の返却は、原則として行わないものとし ます。なお、部品交換に際しては、エリーパワー株式会社の品質基準に適合した再利用部 品若しくは同等の機能を有する別部品を使用することがあります。

#### 9. 故障かなと思ったら

# 10. 語句の説明

#### 9.6 設計上の使用期限の対処方法

設計上の使用期限<sup>※</sup>は製造から10年です。 使用期限後の本製品の点検は販売店にご連絡ください。 本製品の使用期限が近づいた際には、本製品の液晶画面に警告画面が表示されます。 ※使用期限は、保証期間とは異なります。使用期限は、下記の『安心してご利用いただくために』の考えに 基づき、設定しています。



安心してご利用いただくために

エリーパワー株式会社では、電池工業会および電子情報技術産業協会で発行した 「ノート型PCにおけるリチウムイオンニ次電池の安全利用に関する手引書」に準拠させ た製品づくりを進めております。本製品には、蓄電池が著しく劣化した場合などに、蓄電 池をご利用できなくなる機能が織り込まれています。

#### 9.7 本製品がご不要になった場合の対応

本製品は、リチウムイオン蓄電池を使用しております。リチウムイオン蓄電池は、リサイクル 可能な貴重な資源です。また、使用済リチウムイオン蓄電池を適正かつ安全に処理するた めには専門知識と設備が必要となります。そこで、本製品がご不要になった場合は、当社に てお引き取りいたしますので<sup>\*</sup>、販売店または相談窓口にご連絡ください。

※ お引き取りにあたっては、事前に所定事項の確認などをさせていただく場合がございますのでご了承 ください。

定置用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金を受けられた方へ 上記補助金を受けられた場合、原則として、本製品をご不要とされる前に、法定耐用年数 (6年間)以上の期間、本製品を継続してご使用いただくことが必要となります。

用語	
ごあんしん サービス中	稼働状態を把握できてい
ごあんしん サービス圏外	本製品と通信回線がつな
ごあんしんサービス 停止(OFF)中	ごあんしんサービスを停」 です。
過負荷	本製品に接続している電 00Wを超える状態です。
緊急地震速報	気象庁が配信する最大震 4以上)が予想される地域 を受信するとサイレン音を
シャットダウン	本製品の電源をOFFにす 電源スイッチのランプが泳
充放電	蓄電池への充電と蓄電池な
蓄電池	電気を貯めて使うことので 電池を使用しています。
バイパス運転	コンセントからの電力が書 です。
ピークシフト	深夜の時間帯に電力を書 池から電力を供給し、電力
HEMS(ヘムス)	Home Energy Mana 住宅全体のエネルギーを
力率	皮相電力に対する有効電 力率1であれば、1000V れば、1000VA(皮相電

#### 内容

る状態です。

がっていない為、稼働状態を把握できない状態です。

止(OFF)している為、稼働状態を把握できない状態

気機器の総消費電力が仕様で定める1000VA/10

震度5弱以上を推定とした地震の際に強い揺れ(震度 或にお知らせする機能です。本製品が緊急地震速報 を発生し、音声と画面にてお知らせします。

することです。 肖灯した状態です。

からの放電(接続電気機器への電力供給)です。

できる電池。本製品には、当社の大型リチウムイオン

蓄電池を介さずに、直接電気機器に供給される状態

蓄電池に貯め、電力需要のピークとなる日中に蓄電 カ需要の平準化に貢献するものです。

gement Systemの略です。 計御する本製品の上位制御装置です。

⑤力の割合です。 /A(皮相電力)=1000₩(有効電力)、力率0.5であ :力)=500₩(有効電力)となります。

# 11. 音声アナウンス一覧

状態·設定	音声	
音量調整		
過負荷	出力電力が超過しました。 接続機器を取り外してください。	
緊急地震速報	緊急地震速報を受信しました。	
	システムエラーが発生しました。電源を落としてください。	
システムエラー	システムエラーが発生しました。接続機器を取り外し電源を落としてく ださい。	
<b>冻田</b> 期阳 擎 <del>生</del>	設計上の使用期限を間もなくむかえます。販売店または相談窓口に ご相談ください。	
使用剂限言口	設計上の使用期限を超えました。販売店または相談窓口にご相談く ださい。	
省電カモードON	省電力モードに設定されました。	
省電力モードOFF	省電力モードを解除しました。	
蓄電レベル3到達時	電池の容量が残りわずかになりました。引き続き使いますか?	
使い切りモードON	使い切りモードに設定されました。	
使い切りモードOFF	使い切りモードを解除しました。	
停電	停電が発生しました。	
入力電圧範囲外	入力電圧が範囲外です。	
バックアップモード設定時	バックアップモードに設定されました。	
ピークシフトモード設定時	ピークシフトモードに設定されました。	
ブレーカが遮断したとき (過負荷)	出力ブレーカがOFFになっています。接続機器を確認しブレーカをO Nにしてください。	
要充電時 (蓄電レベル1以下)	電池がなくなりました。充電してください。	

# 12. 仕様

# 品名: POWER YIILE PLUS 型式: PPS-11 · PPS-20

基本仕様			備考
本製品	本製品寸法	320mm×550mm×675mm (幅×奥行き×高さ)	キャスター、ハンドルを含む 転倒防止ストッパー格納時
	質量	約65kg	
蓄電池	定格電池容量	2.45kWh	
	出力電圧	単相AC100V±3%	
	定格出力	1000VA/1000W	皮相電力/有効電力 力率の悪い負荷の場合は最大1000VA
出力	周波数	50Hz±5%または60Hz±5%	
(0011, 2)	負荷力率	1.0	変動範囲:0.7(遅れ)~1.0 出力容量は1000VAを超えないものとする
	定格出力 可能時間	110分 ※1	※1 使い切りモードON時で満充電の 蓄電池(新品時)の時
	AC1	単相AC100V±10% 15A	商用AC100V入力部
АС入力	AC2	単相AC100V±10% 15A	太陽光発電PCS自立運転入力部
	周波数	50Hz±5%または60Hz±5%	
DC入力	PV1、2	ND-240CA(代表推奨品) <sup>※2</sup> 対応	※2 シャープ株式会社製 接続ケーブルは別売品となります
通信機能		CIPL <sup>※3</sup> 対応 通信モジュール内蔵	※3 KDDI株式会社によるCDMAIP Linkサービス
	周囲温度	-10°C~40°C	推奨設置環境は、10℃~30℃
使用環境	湿度	5%~95%RH	結露なきこと
	使用場所	室内	屋外での常設および屋外での連続使用不可
	蓄電システム	S-JET、TUV-SUD(IEC62040-1)	
適合規格	蓄電池	TUV-S, JET(SBA S 1101)	
	EMC	VCCI Class B	

#### ● 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

● エリーパワー、ELIIY Powerおよびパワーイレ・プラス、POWER YILE PLUSの名称・ロゴは

エリーパワー株式会社の登録商標または商標です。

本製品についてのお問合せ・修理の依頼等のご相談は、 販売店にお問い合わせください。

